

採択された事業は次のとおりです

事業名	団体名	決定額
キラリ 読書で輝く町づくり	ポケット	20万円
奥出雲特産市・奥出雲食堂プロジェクト	やらこい奥出雲	50万円
笑顔と語らい、元気あふれる布勢の郷づくり推進事業	布勢地区NPO法人設立準備委員会	20万円
奥出雲新・ご当地グルメプロジェクト	奥出雲の新・ご当地グルメを創る会	50万円
小林城跡等遺跡資源を活用した歴史ロマン探訪活性化事業	小馬木小林常会	50万円
活力ある三沢の郷づくり	とんぼの会	45万円
バイオマス燃料、消臭及び水質浄化による木炭製造	やまこ会	45万円
追谷綿打公園復元事業	追谷綿打公園管理団体	45万円
天然記念物サンショウ魚の保存と環境整備事業	加食サンショウ魚保存会	45万円
原田自治会ホタル川再生プロジェクト	原田自治会ホタル川再生プロジェクト実行委員会	40万円
三成市街地道路空間利用再生事業	三成地区街づくり委員会	40万円
奥湯谷川をホタルのとびかう川にしよう	奥湯谷川周辺環境美化の会	15万円
ジャトロファ植栽によるバイオマスエネルギーの推進事業	ジャトロファ奥出雲	35万円

住民提案による「きらり輝く地域づくり事業」選考会開催

町では、町民の皆さんが自ら企画・実施する、活力あるまちづくり活動を支援するため今年度新たに、「奥出雲町住民提案型きらり輝く地域づくり事業」を創設しました。今回は、町内十九の団体から、環境保全、伝統文化の継承、奥出雲の食の発信、都市との交流など様々な分野に渡る、特色ある申請がありました。

七月二日に選考会が行われ、中山間地域研究センターから三名の専門委員を含む五名の選考委員が、各団体からのプレゼンテーションと質疑により審査を行い、その結果十三事業が採択となりました。また、選考会終了後には、「これからの地域づくり」と題した講演会もあり、今後の活動の参考となる有意義な一日となりました。



事業の必要性を訴える提案者

新作名刀展で刀匠の曾根さんが努力賞

(財)日本美術刀剣保存協会(東京都渋谷区)が主催する新作名刀審査会(作刀の部)で、大呂にある日刀保たたら・鳥上木炭銚工場の刀鍛冶、曾根寛さんが努力賞を受賞されました。

曾根さんは、岡山県倉敷市出身で、6年間修業を積み、文化庁の美術刀剣類製作の承認を受け、備前長船刀剣博物館で作刀を開始。昨年4月から鳥上木炭銚工場の専属刀鍛冶として活動を行っています。

受賞作の太刀は、備前の鎌倉時代の名刀「一字」を手本に、昨年10月から約半年をかけて製作。刃渡り74cmで、玉鋼を充分鍛錬した地金を使い、華やかな刀紋が特徴です。

曾根さんは「初受賞でうれしい。日刀保たたら玉鋼製造技術も身につけ、更なる作刀技術の向上を目指したい」と話されました。



受賞作を手に、更なる精進を誓う曾根さん



「すさたまくん」とチームの活躍を期待する原さん

bjリーグ/島根スサノオマジック マスコットキャラクター

島根デザイン専門学校 原さんの作品に

プロバスケットボール男子のbjリーグに今秋から新規参入する、島根スサノオマジックのマスコットキャラクターに、島根デザイン専門学校二年・原真人さんの作品(愛称・すさたまくん)が選ばれました。

募集は、昨年12月から今年4月末までの行われ、全国から102点の応募がありました。

デザインはチームカラーの青を基調に、頭の形や首飾りなどは魔よけの意味を持つ勾玉をイメージし、靴には八岐大蛇が描かれるなど出雲神話も取り入れられています。

原さんは「子供にも人気が出るよう、かっこ良さとかかわらしさの中間をデザインした。チームのお守りのような存在になってほしい」と話されました。

球団ではキャラクターの着ぐるみも作る予定で、試合会場やイベントに登場させ、会場の盛り上げ役として活躍することが期待されます。

夏山の安全を祈願  
吾妻山山開き  
六月十三日、国定公園吾妻山の山開きが麓の駐車場で行なわれ、行政関係者、地元自治会、庄原市からの来賓が出席し、今年一年の山の安全を祈りました。

七月の「社会を明るくする運動強調月間」にあわせ七月二日、役場仁多庁舎において、関係者が井上町長に協力要請のメッセージを伝達しました。

みんなで明るい社会を  
青少年非行被害防止メッセージ伝達式



メッセージを伝達する宮崎雲南警察署長



山の安全を祈願

井上町長から「地元の人が行なっている吾妻山を守る活動にお礼を言いたい。また今年も、古事記編纂千三百年に向け、庄原市比和町とも協力し、神話の名峰としてPRを行なっていきたい」と話されました。

この活動を通じて、青少年を取り巻く危険な環境から地域全体で守っていく機運が高まることを期待されます。

伝達式には、保護司会、更生保護女性会、雲南警察署、少年補導委員、地域安全推進委員など関係者約三十人が出席しました。



講演会の後にはサイン会が行なわれました。

NHK教育「となりの子育て」への出演や漫画・エッセイの執筆の等多方面で活躍されている、育児まんが家の高野優さんを講師に迎えた講演会が、七月十日、役場子育て支援室の主催でカルチャープラザ仁多において行なわれました。

子育て講演会  
「子どもはお日さま!!」  
～育児まんが家 高野優さん～



高野さんは、漫画を描きながら講演をするスタイルが人気を呼んでおり、この日も話の内容をその場でまんがに描いたものがスクリーンに映し出され、目と耳の両方で楽しめる講演会となりました。

またこの日は、子育て中の親が安心して講演会に参加できるよう、別室に託児所が設けられる配慮がされていました。